

令和８年度 町内会長と行政との懇談会意見交換概要

《と き》 令和８年７月２７日（月）

《と ころ》 名寄グランドホテル藤花

《開催次第》

- １．開 会
- ２．主催者挨拶 名寄市町内会連合会 会長 猿 谷 繁 明
- ３．市長挨拶 名 寄 市 長 加 藤 剛 士 様
- ４．令和８年度の市の主な事業等
 - （１）総務部
 - （２）総合政策部
 - （３）市民部
 - （４）健康福祉部
 - （５）経済部
 - （６）建設水道部
 - （７）教育部
 - （８）名寄市立大学
 - （９）名寄市立総合病院
 - （１０）消防署
- ６．質疑応答・意見交換
- ７．閉 会



《参 加 者》 町内会：４８名 行政：２０名 計 ６８名

【市長挨拶】

日頃から、それぞれの地域に根ざした活動を通じて、まちづくりや地域づくりにご尽力
いただいております皆様に、改めて敬意と感謝を申し上げます。

本日の懇談会は、地域の皆様からさまざまなご意見やご要望をお伺いし、意見交換を行
う貴重な機会であると考えております。いただいたご意見を今後の市政運営に生かし、
協働によるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

現在、本市では令和 9 年度を始期とする第三次総合計画の策定を進めており、このたび計画の素案を取りまとめましたので、パブリックコメントの実施に向けた準備を進めております。今後は、重点的に取り組む施策を明確にし、限られた行政資源を効果的・効率的に活用していくことが重要であると考えております。

また、本市では昨年度から行財政改革を進めており、令和 7 年度には一般財源を約 5 億円削減いたしました。一方で、公共施設の老朽化が進行しているほか、物価や水道料金、電気料金などの上昇により、施設の維持管理経費も増加しております。このような状況を踏まえ、公共施設使用料の見直しについても検討を進めているところです。

本市を取り巻く課題は多岐にわたりますが、持続可能なまちづくりを進めるため、本日は皆様と建設的な意見交換をさせていただきたいと考えております。

【質疑応答・意見交換】

(1) 第三次総合計画の素案について (16 区)

質問

計画内容について、今後どのような具体的事業を進めていく予定でしょうか。

回答 (総合政策部長)

今回お示しした総合計画素案は、「基本目標」や「主要施策」など、本市が目指す方向性を示したものです。具体的な事業につきましては、現時点では決定しておりません。

今後は、パブリックコメントなどを通じて市民の皆様からご意見をいただくほか、町内会等からご要望があれば職員が伺い、計画内容について説明させていただきます。

(2) 町内会と行政の連携について (16 区)

質問

町内会では役員の担い手不足や子どもの減少により、今後の組織運営が厳しくなることが懸念されています。行政として、今後どのように町内会との連携を強化していくお考えでしょうか。また、相談窓口はありますか。

回答 (加藤市長)

町内会は自主的・主体的に活動される組織であり、その活動を尊重することが基本であ

と考えております。その上で、行政としても町内会との連携を一層深めていくことが重要であると認識しております。

担い手不足などにより町内会運営が厳しい状況にあることは十分承知しております。町内会に関するご相談につきましては、町内会連合会事務局である総合政策部総合政策室地域課題担当が窓口となっておりますので、具体的な課題等がございましたらご相談いただきたいと思いますと考えております。

(3) 市道の穴について (16 区)

質問

冬期間を経過するたびに道路に穴が発生し、その都度応急補修が行われています。毎年応急補修を繰り返すのではなく、根本的な道路改良を進めることはできないでしょうか。

回答 (建設水道部長)

根本的な解決を図るためには、道路改良や舗装更新を計画的に進めていく必要があると考えております。現在は国庫補助事業などを活用しながら道路整備を進めておりますが、厳しい財政状況の中で複数路線を同時に整備することは難しく、計画的に進めているところです。

また、道路だけではなく、河川や公園などの公共施設の維持管理についても、安全確保を最優先に必要な対応を行っております。

今後も計画的に改修を進めてまいります。緊急性の高い案件につきましては、市公式LINE や担当部署へご連絡いただければ、現地を確認し対応いたします。

(4) ノースタウン区周辺の街路灯について (ノースタウン区)

質問

ノースタウン区の道営住宅東側の街路灯が消灯しています。

回答 (建設水道部長)

現地の状況を確認し、速やかに対応いたします。

(5) 名寄市役所庁舎の建替えについて (風連 2 区)

質問

市役所庁舎は建設から約 60 年が経過していますが、建替えの予定はありますか。また、第三次総合計画に位置付けられていますか。

回答（加藤市長）

現在策定を進めている総合計画と併せて、財政計画など関連する各種計画についても整理を進めております。その中で、市役所庁舎を含めた公共施設全体の今後の在り方についてお示ししてまいります。

（6）高速道路インターチェンジの設置について（風連 2 区）

質問

高速道路の整備に当たり、地域経済の活性化のため、道の駅がある風連地区へのインターチェンジ設置を検討していただきたいです。

回答（加藤市長）

ご意見として承り、今後の参考とさせていただくとともに、庁内で検討してまいります。

（7）空き地の草刈り及び公園樹木について（20 区）

質問

町内にある空き地の雑草が繁茂し景観を損ねています。また、白樺公園の樹木から花粉が飛び、空き地に木が生えてしまうことがあります。どのように対応したよいか伺います。また、例年、道路に花粉や落ち葉が大量に落ちているので対応をお願いしたいです。

回答（市民部長）

空き地や空き家の対応に関しまして、お困りの際は市役所環境生活課へご相談ください。所有者へ連絡し、適切な対応について検討いたします。道路や公園の落ち葉の処理については、市で提供するボランティア袋がございますので、可能な範囲で回収のご協力をお願いいたします。

（8）町内会区域に居住する外国人労働者への対応について（7 区）

質問

外国人労働者が空き家を借りて居住していますが、言語や生活習慣の違いに不安があり

ます。企業を通じた相談窓口や、町内会へ加入しやすい仕組みを整えていただきたいと思います。

回答（橋本副市長）

本市では外国人住民が増加しており、地域とのつながりを深めていただくためにも、町内会への加入促進や行政による支援が必要であると認識しております。

社会福祉事業団では、ネパールやスリランカ出身の方々を地域へ紹介し、町内会での受入れを進めています。また、総合政策部には外国人対応の担当窓口を設置し、企業と連携しながら支援を行っております。

（９）子どもの減少による地域活動の縮小について（７区）

質問

子どもの減少や保護者の多忙化により、子ども会などの伝統的な行事の継続が難しくなっています。また、町内会の財政も厳しい状況です。

回答（橋本副市長）

子どもの居場所や活動の場は、放課後支援事業や少年団活動など多様化しております。総合計画における生涯学習・家庭教育の視点からも、地域全体で子どもたちを育む仕組みについて検討してまいります。

今後は実態把握に努め、必要な施策について検討を進めてまいります。

【市長まとめ】

本日は、各町内会の皆様から貴重なご意見、ご提言をいただき、誠にありがとうございました。

地域と行政が協働してまちづくりを進めていくためには、町内会の存在が欠かせないものと考えております。

子どもの減少により、子ども会など地域組織の維持が難しくなっている状況は十分認識しております。今後は、多世代が地域全体で子どもたちを支えていく仕組みづくりが重要であると考えております。

また、外国人住民への対応につきましては、総合政策部に担当窓口を設置し、月に1～2回程度、交流の機会を設けております。町内会の皆様にもご参加いただくなど、さまざまな形で地域とのつながりを深めていただければと考えております。

行政としても、ご相談をいただければ地域へ伺い、お話をお聞きいたします。今後も地域の皆様とともに考え、意見交換を重ねながら、より良いまちづくりを進めてまいります。

本日は、貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。